

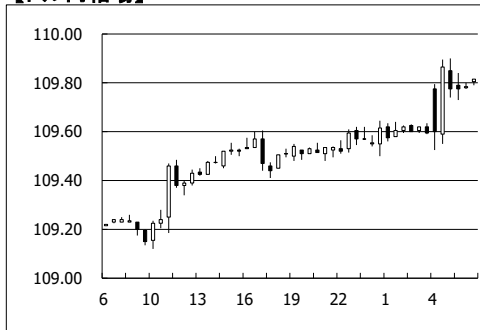
みずほCustomer Desk Report 2021/09/24 号 (As of 2021/09/22)

【昨日の市況概要】

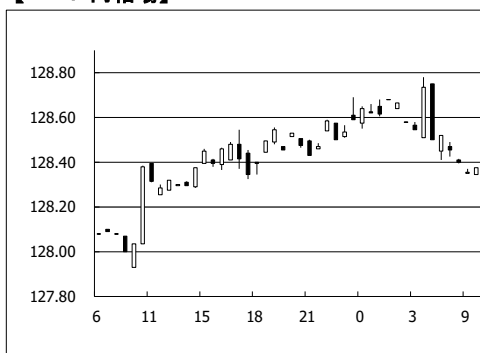
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.22
TKY 9:00AM	109.16	1.1723	127.93	1.3659	0.7227
SYD-NY High	109.90	1.1756	128.78	1.3688	0.7296
SYD-NY Low	109.12	1.1685	127.93	1.3610	0.7225
NY 5:00 PM	109.82	1.1687	128.40	1.3620	0.7242
NY DOW	34,258.32	338.48	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	14,896.85	150.45	日本10年債	0.0300	▲1.00bp
S&P	4,395.64	41.45	米国2年債	0.2393	2.24bp
日経平均	29,639.40	▲200.31	米国5年債	0.8528	1.95bp
TOPIX	2,043.55	▲21.00	米国10年債	1.3032	▲2.37bp
シカゴ日経先物	29,840	▲5	独10年債	-0.3275	0.15bp
ロンドンFT	7,083.37	102.39	英10年債	0.7960	▲1.00bp
DAX	15,506.74	158.21	豪10年債	1.2710	▲2.00bp
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	5.23	▲0.38%
上海総合	3,628.490	14.52	USDJPY 3M Vol	5.65	▲0.20%
NY金	1,778.80	0.60	USDJPY 6M Vol	5.85	▲0.20%
WTI	72.23	1.74	USDJPY 1M 25RR	-0.38	Yen Call Over
CRB指数	221.79	3.47	EURJPY 3M Vol	6.05	0.00%
ドルインデックス	93.46	0.26	EURJPY 6M Vol	6.23	▲0.03%

東京	東京時間のドル円は109.16レベルでオープンし、直後に一時安値109.12まで下落。その後はFOMCを控えたポジション調整の買いが入ったことや、中国恒大集団が9/23の社債利払いを行うと発表したとのヘッドラインを受けてドル円は買われ、一時109.57まで上昇し、109.53レベルで海外時間に渡った。 また、日銀金融決定会合において現行政策の維持が決定され、マーケットに対する影響は見られなかった。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.53レベルでオープン。今晚のFOMCと明日の日本休日を控えてドル円は動意なし。109.41-60円で推移し変わらずの109.53レベルでNYに渡った。(ロンドン・フリー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	109.53レベルでNYオープン。朝方はFOMC結果発表を午後に控え、狭いレンジでの推移が続く。10時に発表の米8月中古住宅販売件数は、予想以上に低下したものの、引き続き高水準を維持しており、ドル円の反応は限定的となり109.60付近での推移が続いた。午後に発表されたFOMC声明文では、債券購入ペース減速は近く正当化される可能性との見方が示され驚きはなかったが、同時に発表された金利、景気見通しで今年のGDP見通しが下方修正される一方、来々、再来年分が上方修正、またコアPCEインフルが今年、来々、再来年と上方修正された。FF見通しも来々は据え置き派と利上げ派に半分に分かれたが、市場の予想程効派ではないとの見方から株式市場が上昇する動きにドルが売られる一方、円が売られ、ドル円は109.79まで上昇する。ハウエル議長の記者会見では、「テーパリングは次のFOMCで発表される可能性も」と予想された発言だったが「来々半ばでのテーパリング終了が適切な可能性」と来々いっぴかいてテーパリング終了するとの見方も多かったことからドル買いが強まり、109.90まで戻し、109.82レベルでクロスした。一方、海外市場のユーロドルは、FOMC結果発表を控え1.1717~37での狭いレンジでの推移が続く。1.1727レベルでNYオープン。午前中はFOMC結果発表を控え、1.1730を挟んでのレンジでの推移が続く。FOMC結果と金利、景気見通しを受けて一旦ドル売りが強まり1.1756まで上昇するが、早期テーパリング終了の可能性が高まったことからドル買いが強まり1.1685まで反落し1.1687レベルでクロスした。(NY井上)

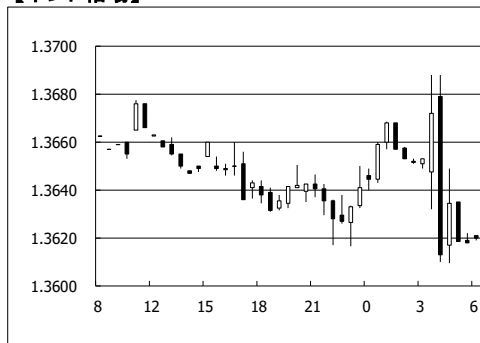
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】



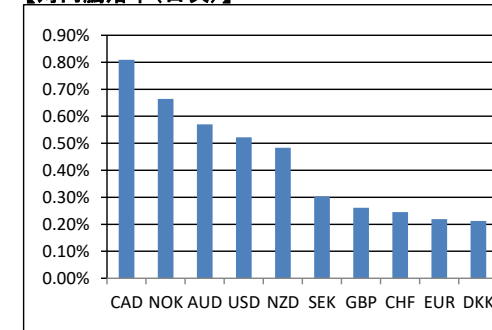
【債券相場】



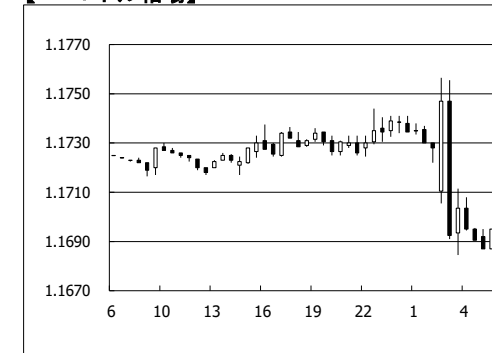
当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

市場営業部 為替営業第二チーム

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】

